

岡山市長 様

申請者 団体名 プラウド岡山
所在地 岡山市東区広谷680-47
代表者役職 代表
氏名 鈴木富美子 ⑩

平成27年度 岡山市市民協働推進ニーズ調査事業

岡山市との協働による課題解決をより効果的・効率的に進めるため、平成27年度岡山市市民協働推進ニーズ調査事業を提案します。

※詳細は様式第2号に記入し、ここでは要約して枠内に収まるように記入してください。

調査事業の名称	性的マイノリティ当事者アンケート		
調査事業の目的 (明らかにしたいこと)	プラウド岡山(性的マイノリティ自助グループ)主催の交流会において、性的マイノリティ当事者は思春期に生きづらさを経験するという声が多く聞かれることから、主に学校生活における当事者の経験や当事者を取り巻く周囲の意識・環境などの実態を調査し、結果を岡山市教育委員会等関係者に届けることで、教員研修などの市民協働事業及び岡山市施策提言につなげる。		
実施予定期間	平成27年12月1日から平成28年3月31日まで		
補助金申請想定額	補助金申請想定額	275	千円
及び事業予算総額	事業予算総額	345	千円

添付書類

- ① 事業計画書(様式第2号)
- ② 収支予算書(様式第3号)
- ③ 団体の概要書(様式第4号)
- ④ その他事業内容や団体概要がわかる資料等

岡山市市民協働推進ニーズ調査事業 事業計画書

※各項目はできるだけ簡潔かつ具体的に記載してください。

※枠の幅は自由に変更してください。なお、全体で A4 サイズ 4 ページ以内に収まるように作成してください。

実施主体	団体名	プライド岡山								
	担当者氏名 連絡先	鈴木富美子								
		住所	[REDACTED]							
	電話	[REDACTED]								
	Eメール	[REDACTED]								
	合同提案団体 (あれば)									
岡山市の協働 課等	課名等 担当者氏名 (連絡先)	教育委員会事務局 指導課 人権教育室 河合 浩一 (TEL:086-803-1621 内線 3891)								
	名称	性的マイノリティ当事者アンケート								
	調査の動機 または仮説 (なぜ)	プライド岡山(性的マイノリティ自助グループ)主催の交流会において、性的マイノリティ当事者は思春期に生きづらさを経験するという声が多く聞かれる。学校の中に、あらゆるセクシュアリティの存在を認める雰囲気は未だ醸成されておらず、性的マイノリティに対する教師の理解も進んでいないことが、当事者の生きづらさにつながっているのではないかと考える。そこで、主に学校生活における当事者の経験や当事者を取り巻く周囲の意識・環境などの実態を調査したい。								
調査事業	調査の対象 (なにを) 調査の数量 (どれだけ)	主に岡山市在住、或いは岡山市出身の性的マイノリティ当事者 10 代以上 (対象の全体数不明)								
	調査の方法 (どのように)	調査対象者を明らかにすることは不可能なため、プライド岡山が連絡先を把握している交流会参加者(64名)及びプライド岡山ホームページ閲覧者を対象とし、アンケート参加を広く呼びかけアンケートに回答してもらう。								
	調査の工程 (いつ・だれが)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">月</th> <th style="width: 60%;">工程</th> <th style="width: 30%;">担当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12月</td> <td>アンケート作成</td> <td>平島</td> </tr> </tbody> </table>			月	工程	担当	12月	アンケート作成	平島
月	工程	担当								
12月	アンケート作成	平島								

調査事業				
		12月	ホームページ上にアンケートフォーム構築	金平
		12月	アンケート広報 アンケート実施(12月1日～1月31日)	鈴木
		2月	アンケート集計	金平・野崎 鈴木・平島
		2月	報告書編集	鈴木・平島 金平・野崎
		3月	報告書発送	平島
	結果の活用方法 (どうする)	報告書を岡山市教育委員会等関係者に届け、性的マイノリティに対する教職員の理解を深める動機づけとしてもらう。		
調査後の展望 (モデル事業への提案を想定している場合は事業の内容など)	<p>児童・生徒に対する理解や指導に役立ててもらうため、アンケート結果をもとにした教職員用リーフレットを作成する。</p> <p>孤立感を深める児童・生徒が自己肯定感をもてるよう、支援機関を明記したカードを作成し、各学校に配布する。</p> <p>教員研修を充実させるための協力要請があれば、これを支援する。将来的には、岡山市教育委員会と協働で教職員一斉研修につなげる。</p> <p>事業を通じ、学校生活における当事者の生きづらさを軽減し、多様なセクシュアリティの共生を容認する雰囲気教育現場に醸成されるための援助をする。</p>			
岡山市及びESD・市民協働推進センターに支援してほしいこと (あれば)	<p>アンケート実施の広報</p> <p>岡山市内の小中学校への報告書送付</p> <p>報告書を活用した教職員研修の推進</p>			

岡山市市民協働推進ニーズ調査事業 収支予算書

単位(円)

提案事業名	性的マイノリティ当事者アンケート
-------	------------------

(収入)

		費目等	金額
自己資金等	実施主体	会費	12,000円
		寄附	58,000円
	合同提案団体		円
	合計(a)		70,000円
事業収入	事業収入		円
	合計(b)		円
岡山市補助金申請額(c)			275,000円
収入合計(d) = (a)+(b)+(c)			345,000円

(支出)

	費目	金額	内訳
経費	人件費	72,000円	集計・編集・発送 (1,000円/h×8h×9人)
	通信費	12,000円	アンケートフォーム構築・運用
	報告書印刷費	142,560円	印刷 800部 (県内小学校419校、中学校172校、高等学校88校、その他関係機関)
	郵送費	118,440円	郵送 (岡山市外の小中高等学校550校×205円) 封筒、その他
総事業費		345,000円	※収入合計(d)と同額